



10月15日(金)、2年生で校外学習が行われました。先生も同行しましたが、当日は晴天に恵まれ、校外学習には絶好1日でした。目的地は岐阜県の郡上八幡。参加した2年生の皆さんにとって、どんな行事となったのでしょうか。

○ 私はバスレク係で、みんな楽しんでくれるか不安なところがあったけど、みんな参加してくれていて、すごくうれしかった。そして、私もバスレクに参加してすごく楽しくて、ジャンケンに負けたのがすごく悔しかった(笑)。

○ 10時間くらいの少ない時間ではあったが、たくさんの発見をして、たくさんの友達とたくさん思い出を作ることができた。事前にたくさんの人たちが準備をしてくれていたのだから、その人たちに感謝したいと思った。

○ 僕は岐阜なんて何にもなくて、つまらないだろうと思ってしまっていたけど、行ってみたらバスレク係の人が楽しめるようなゲームを考えてくれたり、いろいろな場所に行って楽しめたりしました。どうせ楽しくないとか言って、自分で楽しくないようにしていたことに気づきました。もう一つは、班のみんなと協力して行動できたことです。みんなで時間を気にしたり、進むルートを考えたり、バスレクを盛り上げたりして校外学習をもっと楽しくできました。

○ 私はバスレク係でビンゴゲームと名前並べ替えゲームというゲームを考えて、バスの中でやったのですが、どちらもものすごく盛り上がりすぎて楽しかったのがよかったと思いました。バスレクが終わった後も、みんな仲良く男女関係なしにたくさんしゃべっていたので、この校外学習のおかげでクラスの仲がさらに良くなってうれしかったので、心に残りました。

○ はじめに郡上に日帰りで行くと知ったときは、あまり楽しみではありませんでした。でも、みんなで準備するうちにだんだん楽しみになっていきました。特に私はバスレク係だったので、バスの中でみんなが楽しめるようにするにはどうしたらいいか、みんなの思い出になるようにするにはどうしたらいいか、たくさん考えました。いざ、バスの中でやってみると自分たちが想像していたのとは少し違ってとても楽しかったです。



これらの文章を読むと、2年生が校外学習を心から楽しむことができたことがわかります。その原因の一つは、リーダー会やしおり係、バスレク係などの係の人たちが、何とかこの行事を楽しいものにしようと努力をしたことだと思います。でも、それだけではないですね。バスレク係の人が書いた内容にもあるように、周りのみんながそのことを理解して積極的にレクなどに参加し、盛り上げようとしたことも大きな原因だったのだと思います。そんな雰囲気が、最初は「こんな行事はつまらないんじゃないの？楽しくないんじゃないの？」という人の気持ちまで大きく動かしました。

そんな行事に参加した先生も、本当に楽しい1日を過ごすことができました。